

主要事業：学校生活支援事業		
文 教 厚 生 委 員 会	今後の取組み方と提言1	支援員の研修や情報交換については、感染予防対策をとる、または、オンラインなど工夫して行うなど、継続的、定期的、かつレベルアップ研修の実施がされるよう改善を求めます。
	市からの回答	令和4年12月に研修会を実施します。また、令和5年4月にはガイダンスを実施します。
	今後の取組み方と提言2	支援員の人員配置は、配置基準を参考とするが、配置基準では支えきれない特別な支援を必要とする学校の事情も勘案し、支援員の増員や配置時間の再検討を求めます。
	市からの回答	再検討します。配置基準では、「特別な配慮が必要な児童が在籍していると教育委員会が判断した場合には、この限りではない。」としています。 今年度中には、これに、「半田市教育支援委員会に意見を求めるなど」具体的なケースなどを記載し、対応します。
	今後の取組み方と提言3	現場からの要望で配置基準を超えて特別な支援を必要とする場合には、半田市教育支援委員会に意見を求め支援員の増員配置を行うこと。また、それにより支援員等の増員が必要な場合には、予算の増額を求めます。
	市からの回答	特別な配慮が必要な児童への対応するため、支援員の定数を見直し、令和5年度当初予算からの増額を図ります。

主要事業：老朽化建築物取壊促進・空家対策事業		
建 設 産 業 委 員 会	今後の取組み方と提言1	老朽化建築物取壊促進事業は、引き続き継続してください。
	市からの回答	引き続き継続します。
	今後の取組み方と提言2	空き家バンクの登録が進むよう、現状を分析してください。
	市からの回答	空き家バンクについては、愛知県宅地建物取引業協会と共催する相談会の際などに空き家所有者に対し登録を促していますが、登録相談が少ないため、空き家バンク自体を広く周知を行う必要があると共に、空き家バンクのメリットの周知も必要であると考えます。
	今後の取組み方と提言3	相談窓口となるべき空き家マイスターを市民に広く周知してください。
	市からの回答	現在は宅建協会が作成した空き家バンクの相談窓口や空き家マイスターの啓発チラシを使い、セミナーや相談会などのイベントの際に市民へ周知を行っています。今後は、半田市HP内や市報による周知などで、空き家マイスターのメリットを示すとともに、市民の認知度の向上を図り、空き家バンクへの登録へつなげていきます。
	今後の取組み方と提言4	空き家バンクの活用事例や空き家バンクを使うことのメリットを紹介するなど、具体的に市民に示してください。
	市からの回答	空き家バンクの活用事例については、宅建協会を通じて今までの事例で参考となりそうな活用例の写真・売却価格・活用方法などを具体的にまとめて、半田市HPへの掲載を速やかに行います。